

令和3年度 第1回南丹市有線テレビ放送番組審議会議事録＜書面開催＞

期 間	令和4年2月22日（火）～ 令和4年3月10日（木）
審議会委員	■出席委員：7名（欠席3名） 野中大樹委員、今村博幸委員、山名英夫委員、野々口二三男委員 木村節子委員、山村隆文委員、清水 茂委員
事務局	地域振興部情報課 野々口課長、奥村課長補佐 (公財)南丹市情報センター 鳥居事務局長、廣戸事業課長、塩貝番組制作室長

内 容

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、郵送に資料を送付し書面にてご意見をいただく形で開催した。

南丹市有線テレビ放送番組審議会規則第6条第2項の規定により、出席者が委員の過半数を超えているため審議会は成立。

1. 審議事項

(1) 自主放送番組の内容について

- ・議会中継は昼間のため、仕事をしていると見ることができない。再放送を要望したい。
- ・地域社会の活性化に繋がる内容であり、今後も継続していただきたい。
- ・番組を視聴することで、日常生活に有益な情報を得られればと期待している。
- ・自主放送番組の審議は不可欠である。そのうえで、特集の内容をさらに掘り下げ、地域性を前面に押し出すような番組を発信し、番組の存在が市民生活のツールとして定着し、南丹市の活性化に繋がればと考えている。
- ・コロナ禍で色々と制約がある中ですが、地域の為に自主放送番組を続けていただきたい。
- ・コロナ禍で外出を控えることが多く、自主放送番組を見る機会が増えた。
- ・アーカイブ放送は故人を偲ぶ機会や懐かしい思い出に浸ることができた。
- ・今後も地域の活動放映を期待している。
- ・企画が大変であると思うが、笑顔になれるような楽しい放送を期待している。
- ・文字放送が実現されるようお願いする。

以上、各委員の皆様からの番組に対する感想や貴重なご意見などをいただきました。  
本議事録をもってご報告とさせていただきます。